



八木 一 議員

公共施設に太陽光発電の設置を

質問

発電時のCO2排出量ゼロである太陽光発電に対する注目が高まっている。そこで色々な補助を活用して市役所図書館、親水公園などに太陽光発電の設置をしようか。

教育部長

学校関係は、国の太陽光発電の導入拡大のためのアクションプランにおける文部科学省の取り組みで、環境教育に活用することを促進する。まだ補助などの通知がない。

質問

一般住宅の補助金は。



太陽光発電
2010年1月末までに申請
国は1キロワット当たり7万円補助
愛西市は1キロワット当たり5万円補助（期限ナシ）

市民生活・保健部長

市が行っている補助は1kW、

5万円である。この補助金申請は、事業にかかる前に行う。補助金の交付決定が受けられた後に工事にかかる。

質問

新給食センターに太陽光発電設置とあるが。

学校給食課長

現在想定しているのは、規模20kW、費用は約2千万円。補助金は1/2ほどである。

市町村の消防の広域化について

質問

消防広域化の趣旨・方向は。

消防長

消防の充実強化を図るため、平成20年に愛知県消防広域化推進計画を策定した。

消防長

広域化推進アドバイザーが派遣され、情報提供を行う。

財政支援で、広域化計画の作成費用や、必要経費の特別交付税が措置されている。

質問

消防団はどうなるか。

消防長

広域化は法では決められていない。あくまでも市町村の消防団であり、現在のままである。

質問

広域化のメリットは。

消防長

初動体制の強化と現場到着時間の短縮。また広域化により一つの指令センター、無線局整備となれば総事業費として約半額で整備できる。

質問

海部地区5消防署、4分署1出張所、計10カ所。余剰人員はどこへ配属されるのか。

消防長

消防署も職員も減らさない。100人人員が増えるが、ハイパーレスキュー隊や特別救助隊を設け、現場に充て、より強固な体制をつくっていく。

質問

国の支援策は。